

## V その他の情報収集提供業務

### 1 食に関するフォーラム等

農畜産業振興機構は、中期計画に「食料・農業・農村基本計画に定める食料消費の姿、食品の健康に果たす役割等についての理解を深めるとともに、基本計画に掲げる農業生産に関する課題の解決、食品安全に係るリスクコミュニケーションの充実に資するよう実施する」と掲げている。このことから機構は、農林水産省の地方農政局及び関係する都道府県等と連携し、積極的な情報提供業務の一環として、以下のとおりフォーラム等を実施した。

#### ○フォーラム（6回）

開催日	開催場所	テーマ
17年12月6日（火）	愛知県名古屋	食のフォーラム
18年1月18日（水）	岡山県岡山市	農産物の安全確保に関するシンポジウム
18年1月23日（月）	京都府京都市	食生活と健康を考えるシンポジウム
18年2月4日（土）	新潟県新潟市	食に関するフォーラム
18年2月15日（水）	福岡県福岡市	地産地消・食育推進シンポジウム in 九州
18年2月20日（月）	宮城県仙台市	食に係るフォーラム

#### ○セミナー（3回）

開催日	開催場所	テーマ
17年10月1日（土）	沖縄県那覇市	わんぱく・まーさん料理教室
17年12月9日（金）	北海道札幌市	食生活と健康に関わるセミナー
18年2月8日（水）	鹿児島県鹿児島市	食育セミナー・家庭での食育を考える

#### ○農産物フェアへの参加

開催日	開催場所	テーマ
18年1月14日（土） ～15日（日）	東京都	「ニッポン食育フェア」（第3回総合展）へ出展 機構テーマ：農畜産物の正しい知識を広げよう！ －食肉、牛乳・乳製品、野菜、砂糖－

### 2 消費者代表との意見交換会

農畜産業振興機構は、中期計画に「消費者への情報の提供について、消費者の視点に立ってその要望に応えた分かりやすい情報とするため、企画段階からの消費者、有識者等の参加を促進し、食の安全・安心関連情報等消費者の関心の高い情報を積極的に提供する」ことを掲げている。このことから、双方向、同時的な情報や意見の交換により、消費者等の理解の促進を図るため、以下のとおり消費者代表との意見交換会を実施した。

開催日	分野	議 題
17年6月20日（月）	野菜	野菜の流通・消費について
17年6月24日（金）	蚕糸	最近のきものをめぐる動向や取組み
16年9月22日（木） （現地意見交換会）	畜産	都市近郊型の酪農と銘柄牛の生産 視察先：秦野共栄牧場（神奈川県秦野市） 秦野アイス工房プラート（       "       ） 三留牧場（神奈川県三浦郡葉山町）

17年12月14日(水) (現地意見交換会)	砂糖	砂糖と菓子の製造工程 視察先：三井製糖株式会社千葉工場(千葉県市原市) 森永製菓株式会社鶴見工場 (神奈川県横浜市鶴見区)
---------------------------	----	--

### 3 メディアとの意見交換会

農畜産業振興機構は、中期計画に「消費者への情報の提供について、消費者の視点に立ってその要望に応えた分かりやすい情報とするため、企画段階からの消費者、有識者等の参加を促進し、食の安全・安心関連情報等消費者の関心の高い情報を積極的に提供する」ことを掲げている。このことから、常に消費者に目が向いているメディアから消費者ニーズを把握するため、以下のとおりメディアとの意見交換会を実施した。

開催日	分野	議 題
17年5月17日(火)	全般	中食について (我が国の中食産業、企業の取組み)
17年7月12日(火)	野菜	中国野菜について (中国からの野菜輸入の推移、中国の農業生産モデル)
17年9月28日(水)	全般	遺伝子組換えについて (安全性の評価・管理など)
17年11月21日(月)	畜産	鳥インフルエンザについて (行政の対応など)
18年2月13日(月)	全般	食育について (行政及び企業の取組み)

### 4. 地産地消アンケートの実施と地産地消の推進についての意見交換会

地産地消の推進を図るため、学校給食と地産地消の取組みに係る実態と課題を把握する観点から(社)全国学校栄養士協議会の協力を得て、平成17年8月～9月にかけて全国の学校栄養士(栄養教諭)を対象にアンケート調査を実施した。とりまとめ後は、結果報告書をアンケート協力者及び関係者に配布するとともに機構ホームページに掲載した。

また、当該調査結果を踏まえ、関係者の共通認識の醸成と相互連携による具体的取組みに資する意見交換会を18年1月19日(木)に機構本部にて開催した。